

白井市立南山中学校 学校運営協議会会議録

会議の名称	第3回 白井市立南山中学校学校運営協議会		
開催日	令和8年2月26日(木)		
開催時間	午後9時30分 から 午前11時00分		
開催場所	研修室		
出席者	森、鈴木、野口、阪野、土屋、長谷川、異儀田		
傍聴の可否	可	傍聴者数	0
会議の内容			
<p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校の様子報告 ○令和7年度後期学校評価について ○コミュニティースクールとしての成果と今後の取組 ○ビジサポ（損害賠償保険）について ○来年度のコミュニティースクールについて ○授業参観→ご意見、ご感想 			
<p>【主な意見・決定事項など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期学校評価の結果を受けて <ul style="list-style-type: none"> ⇒●生徒への質問の中で、「学習を優先（テレビ、ゲーム、携帯等より）した生活をしている」「家庭学習の習慣が身についている」の2項目について、前回に引き続き数値が低い。 ●保護者への質問で「子どものことで心配なことがあったとき、学校や担任に相談しやすい」という項目が4.1ポイント下がっていることについては、教職員とも共有していく。 ●生徒への質問で「夢や目標の実現に向かって努力している」が4.5ポイント下がっている。これを受けて、キャリア教育にさらに力を入れていきたい。 ●生徒、保護者ともに「学習を優先（テレビ、ゲーム、携帯等より）した 			

生活をしている」という質問事項があるが、その結果について、生徒と保護者とでは、乖離がみられる（保護者の方が9.7ポイント高い）。

（土屋）

- ・たしかに、「学習を優先（テレビ、ゲーム、携帯等より）した生活をしている」の質問については、生徒と保護者の認識の乖離が気になる。ただこれは、家庭内での会話に問題があるのでは？（鈴木）
- ・「学習を優先（テレビ、ゲーム、携帯等より）した生活をしている」の質問の、生徒と保護者の認識の乖離については、たとえば保護者が塾に子どもを行かせていることでそれができていると思っている場合が多いのでは？（阪野）
- ・保護者の質問の穴の「子どものことで心配なことがあったとき、学校や担任に相談しやすい」が下がったことについては、授業参観などで学校に出向く保護者が減っていることが原因では？小学校では減っていると聞いている。（阪野）
- ・これまでは部活で土日に保護者が来校する中で会話する機会があったが、地域移行により、その機会がさらに減っていくのは心配（異儀田）
- ・職業体験のような行事を続けていけば、「夢や目標の実現に向かって努力している」という質問のポイントも上がっていくのでは。（野口）
- ・AIの普及によって思考する機会が減るのは怖いと感じる。（野口）
- ・この学校運営協議会でご意見をいただき、大変参考になっている。（土屋）
- ・みなさんのおかげで、3年ぶりに「職業人に聞く会」を実施することができた。感謝している。来年度も実施する予定である。（土屋）

【配付資料】

- ・後期学校評価アンケートの集計結果について
- ・後期学校評価パワーポイント資料
- ・ビジサポ学校賠償プラン

次回開催予定

未定